

作成日 2022年12月
氏名 浅沼靖子
所属 代表取締役

活動報告書

活動名	ピンコーインターナショナル株式会社2022年活動報告書
活動目的	当社は、途上国の保健医療セクター開発を推進するため、以下の領域において具体的な成果を上げることを目指した。
活動概要	保健医療、教育分野の機材整備計画の策定 医療機器メーカー、施設設計・施工会社、保健医療専門家（医師、看護師、保健師）及び被援助国施主との協力のもと、主に以下の国で保健医療サービス向上に資する活動を実施した。
活動内容	2022年3月セネガル国ティエス州地域中核病院拡充計画を受注し、現地調査を実施した。 2022年6月パキスタン国パンジャブ州母子保健サービス改善プロジェクトの医療機材専門家として1か月現地調査を実施した。 2022年6月タジキスタン国救急車両整備計画案件の全車両の引き渡しを完了した。 2022年9月エジプト国カイロ小児病院改善計画の機材引き渡しを完了した。 2022年9月パキスタン国ハイバル・パフトゥンハー州母子保健医療サービス機能強化にかかる情報収集・確認調査を受注し、ベースライン調査を実施した。 2022年10月ナイジェリア国医療廃棄物院内廃棄物専門家としての業務を受注し、インセプションレポートを作成した
実施結果	実施の結果、途上国の保健医療サービスの改善に資する貢献が一定程度できたと思料する。
課題・改善	以下は、活動評価における主な課題点と改善策です。 ・課題点 業者の調達監視業務を若手コンサルタントのさらなる育成を図る必要がある。 全社一丸となり、困難が多かった案件を成功裏に完工することが出来た。 ・改善策 社内のコミュニケーションが良好になり、業務が円滑になった点は改善点といえる。
今後の予定	今後は、技術協力事業の専門家としての活動を増やし、よりコミュニティの人々に近い位置で途上国の保健医療サービス改善に資する案件としたい。
所感	2022年度は、これまでかかわったことのなかった医療廃棄物処理の専門家業務を引き受け、業務の幅を広げることが出来たことが良い点であったと評価できる。

業 務 名	パキスタン国ハイバル・パフトウンハー州 母子保健医療サービス機能強化にかかる情報収集・確認調査
国 名	パキスタン・イスラム共和国
発 注 者 名	独立行政法人国際協力機構
発注の種類	元請
契 約 金 額	47,483,700 円
契 約 期 間	2022 年 10 月 11 日～2023 年 10 月 30 日
業 務 内 容	

(1)業務の背景

パキスタン国は母子保健指標が世界最低水準の一つである。その中でも急峻な山間地域が多く、人口の約八割が農村部に居住するハイバル・パフトウンハー州(KP州)ではアフガニスタン難民の流入・内戦・自然災害の影響もあり、開発が遅れている。KP 州での母子保健医療サービスの提供においては、二次医療施設にて正常分娩、帝王切開等の基礎的な産科ケアの提供を目指しているものの、実際は施設・医療機材の老朽化や医療機器の不足により、一次医療施設からリファーされた患者へ適切な保健サービスを提供できていない現状である。

そうした状況に鑑み、同州においてとりわけ妊産婦死亡率・乳幼児死亡率が高いマンセラ県の二次医療施設に母子保健分野の医療機材を導入するパイロット事業を策定する。またパイロット事業の検証を通じて、今後の同州における母子保健サービスの向上を目指すプロジェクトの設計に繋げることを目的とする。

(2)業務の内容

・調査対象施設： KP 州マンセラ県 二次・一次医療施設

・パイロット事業対象施設：

二次医療施設：マンセラ DHQ、タイプ D バッフア病院、一次医療施設：RHC シンキアリ

・供与機材：超音波診断装置、分娩監視装置、血球カウンター、ヘモグロビンメーター、胎児ドップラー、卓上滅菌器 他

(3)本件で作成した報告書

・ベースライン調査報告書：対象県であるマンセラ県の母子保健サービス提供の課題を明確化し、パイロット活動での指導内容と指導を行う対象施設の選定を行ったプロセスを記載した報告書。

・パイロット活動報告書：80 日間にわたるパイロット活動の記録を記した報告書。研修実施前と実施後での医療従事者の臨床実技、臨床知識の向上の詳細を記述。

・ファイナルレポート：情報収集確認調査を通じて得られた母子保健サービス提供上の課題の総括をするとともに、進行中の技術協力プロジェクトや無償資金協力案件への提言、相手国政府に対する提言を記した報告書。